

「感染症患者に対する 差別偏見、人権」 をテーマとした模擬授業

2023 **3月11日** 土

13:00 ~ 15:00 (開場 12:30)

日本橋ホール ホール1+2

申込み用QRコード



先着70名限定

参加費
無料

講師 **副島 健生** 先生

小学校の教員をされていた副島先生は、感染症患者に対する差別偏見、人権をテーマとした授業を行っており、この度、その授業の再現を行うことになりました。

模擬授業を通して感染症患者への偏見、差別や人権教育についてみなさんと共に考えたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

副島先生のプロフィール

1960年生まれ、佐賀大学教育学部を卒業後、人権問題や「共生教育」を大切にしながら小学校教員として36年間勤務。

1975年活動性慢性肝炎、のちにC型肝炎と診断され、2010年、3度目のインターフェロン治療によるウイルス排除に成功。

2014年に肝がんを発症、現在再発はみられない。

※当日、入場前に「健康チェック」をお願いします。
また、ご希望の方には事前に「新型コロナウイルス抗原検査」を受けて頂くことが出来ます。
詳細は、申込み時にお知らせします。



独立行政法人国立病院機構長崎医療センター
肝疾患相談支援センター

問合せ先
TEL: 0957-52-3121 (代)